

提出書類の記載要領

1. 1年目報告書表紙（用紙1ページ）

所定の欄に必要事項を記入してください。

所属機関および課程は、進学等で変更がある場合は、2年目開始の2026年4月時点のものを記入してください。

住所等についても変更がある場合は、新しいご住所を記載してください。

※提出時点で未定の場合は、現住所で構いません。変更が生じた際にはご連絡をお願いいたします

2年目の助成金額は、申請時の2年目の金額をご記入ください。

2. 進捗報告について（用紙2ページ）

① 1年目の研究状況について、進捗報告書（様式自由）を作成し、提出してください。

② A4用紙1枚以内で横書きとし、1年目の研究の進捗状況を簡潔にまとめてください。＊研究の予定以上の発展や遅れ等がある場合なども記載をお願いします。

3. 会計報告書について（用紙3ページ）

① 1年目の予算額および決算額を、科目ごとにそれぞれ記入してください。

変更届を出した場合はその金額で予算額を記入してください。

金額は円単位で記載して下さい。

＊申請時に記載のなかった支出のうち、研究課題に直接関係があると判断できないものがあつた場合は認められない場合がありますのでご注意ください。

② 使用明細について、別紙様式（Excel）に記入してください。

③ 航空券、新幹線、高速バス、宿泊、消耗品や備品購入などの領収書を添付用紙に貼って郵送してください。近距離の公共交通機関利用の場合、領収書は不要ですが、経路を明記してください。

④ 助成金を受け取った口座の預金通帳の写しを添えてください（対象使用箇所をマーカーで示すか、助成と関係ない部分は塗りつぶすなどしてください）。

＊機関管理の場合は③、④のかわりに、機関から発行される明細を添付し、財務責任者による会計が適切に行われた旨を記載の上、押印または署名を添付してください（様式自由）。

＊助成金の大幅な残高がある場合や、領収書の添付がない場合は返金となりますので、
ご留意ください（これらがある場合は事務局へご相談ください）。

4. 2年目研究・使用計画書について（用紙4、5ページ）

1年目の研究実施状況をふまえ、2年目の研究計画および使用計画を作成してください。研究計画については申請時から変更がない場合は、記入の必要はありません。

使用計画書は下記の【経費の科目】を参考に具体的な計画を記入し、前年度からの繰越がある場合は、合わせた金額で作成してください。使用計画は円単位で記載してください。

※2年目交付後、研究実施中に5万円以上の科目の変更が生じた場合、事務局へ変更の届け出をしてください（同じ科目内での変更は届出の必要はありません）。

【経費の科目】各科目の例は下記のとおり。

旅費：調査・出張のための交通費、レンタカー代、宿泊費など。行先までの概算を記載すること。

消耗品：物品を購入するための経費（採集用具、標本ビン、試薬、実験用器具類など）

備品：基本的には耐用年数1年以上かつ取得価格10万円以上の機器類（取得価格に限らず、耐年数が長い大型の機器類は含めてもよい）を購入するための経費。

予定しているものを全て記載すること（交付決定後の変更は承認が必要です）。

その他：上記のほか課題研究を遂行するための経費。調査協力等の人件費、英文校閲費、外注費、図書購入費、機材レンタル費など上記の科目に該当しないものを含めてください。

また、原則として汎用性の高い機器類、研究課題に直接必要ではないもの、研究室の環境を整備するための備品などには使用できません（次表を参照）。

助成対象とならないもの（例）
・ 汎用性の高い電子機器（パソコン、タブレット、カメラなど） ・ ダイビング重器材 ・ 出張にともなう日当や食費 ・ 学会の年会費（大会参加費は可） ・ 保険やメンテナンス費用、ライセンス等の取得費用 ・ 電気代等の光熱費

5. 申請時の推薦者による確認書（用紙 6 ページ）。

確認者の氏名は自署もしくは押印をお願いします。確認書はスキャンし PDF にしたものでも可とします。PDF での提出ができない場合は、下記担当へ郵送でお送りください。

6. 提出について

- ① 上記 1～5 を PDF 形式にして（3-②は Excel でも構いません）、下記、メールアドレス宛に添付して送信してください（領収書は別途、郵送で提出をお願いします）。

メール：jyosei@rimi.or.jp（助成担当：片山）

提出期限：2026 年 3 月 24 日（火）

7. 問い合わせ、書類送付先

メール：jyosei@rimi.or.jp（助成担当：片山）

TEL：03-6263-0600

〒104-0031 東京都中央区京橋 2-5-2 A・M 京橋ビル 801

公益財団法人 水産無脊椎動物研究所 助成担当宛